

東北学院や東北地方の歴史

研究者プロフィール

- ・教養教育センター 助教 伊藤大介（いとうだいすけ）
- ・専門分野 東北学院や東北地方の近代史を専門にしています。
- ・所属学会 東北史学会や宮城歴史科学研究会など。
- ・主な経歴、著書など
これまで、東北大学の百年史編纂室や岩沼市の市史編纂室で、大学や地域の歴史書を作っていました。
『近代日本と雪害』（2013年）などの著書があります。



研究内容



- ・東北学院や東北地方の歴史について研究しています。
- ・学校の歴史を学生に教える“自校史教育”について、その意義や方法を研究しています。
- ・昭和初期に展開された雪害運動や東北振興の歴史から、現在の災害復興などについても検討しています。
- ・そのほか歴史学の基礎である、歴史資料を扱う方法（史料論、レスキュー方法、資料管理・保全法など）に関する研究・教育にも携わっています。

関連キーワード

自校史教育 東北振興 雪害運動 満洲移民 資料保全

地域・産学官連携の可能性、事業化のイメージ他

- ・地域や学校の歴史を知りたい場合や、そのような歴史を本にしたい場合も、サポートすることができます。
- ・古い蔵から古文書のような歴史資料が出てきた場合にも、いろいろと相談に乗ることができます。
（近隣の博物館や専門家と連絡をとることを含めて）
そのほか、市民講座などの経験も豊富なので、お気軽にお問合せいただければ幸いです。



研究者への連絡先

メールアドレス：itodai@mail.tohoku-gakuin.ac.jp